

第九中学校防災部

発行年月：令和6年2月

編集：荒川区立
第九中学校
防災部員6名

【活動紹介】

中学生が「助けられる人」から「助ける人」になれるよう消火訓練や避難所での生活を意識した活動を実施してきました。今年の7月には推薦された生徒が荒川区を代表し、東日本大震災の被災地である釜石市を訪問し、語り部の話を聞いたり、釜石東中学校と交流したりして学んだことを校内で発表し、防災意識を高めました。

また、災害時に近隣住民と協力できるよう、地域のイベントに積極的に参加し、顔を覚えてもらえるよう努力しています。

【東尾久本町通りふれあい館の防災訓練】



< 消火器訓練 >



< 心肺蘇生 >

活動
紹介

活動
の様子

活動
実績

フリー
スペース

< 令和4年度 >

- ・避難所開設訓練の実施
- ・D級ポンプを使った消火活動
- ・被災地訪問の参加(代表生徒)
校内向け報告会(全員)
- ・地域イベントへの参加

< 令和5年度 >

- ・地域の防災訓練に参加
- ・D級ポンプを使った消火活動
- ・被災地訪問の参加(代表生徒)
校内向け報告会(全員)
- ・地域イベントへの参加
- ・ベーコンづくり(野外調理体験)



< ベーコンづくり >

野外調理の経験や保存食づくりで得た知識や技能を応用し、避難所運営で役立つことができればと考え、今年度ベーコンづくりに挑戦しました。

身近にあるものを使った手作りの道具を使って、保存食ができること知る等、生徒たちは初めての体験に興味深く取り組んでいました。